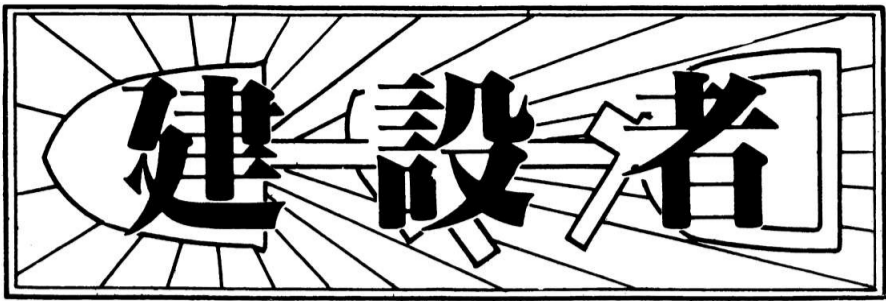


今月の葛飾組織現勢

2025年12月1日	4,037人
加 入	15人
転 入	0人
脱 退	81人
転 出	0人
2026年1月1日現在	3,971人



東京土建一般労働組合

葛 飾 支 部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
電 話 (5698) 1 2 6 1
FAX (5698) 1 2 6 2
発行人 関 根 伸 正

本田立石分会 小川研二さん (塗装)

歌も仕事もまだまだ現役



小川研二さん

数々の歌唱コンクールで受賞してきた経歴の持ち主、小川研二さん(本田立石分会)は、小川塗装店の3代目として活躍しながら、分会の10群の群長としても本田立石分会を支えています。

中学卒業して

小川研二さんは現在85歳。今の仕事を始めたのが、中学卒業してすぐ、15歳の時、親の仕事の手伝いから始まりました。昼間は仕事をしながら、夜は夜間高校に通う生活。現

仕事と群長

東京土建葛飾支部への加入は昭和62年(1987年)4月、46歳の時でした。その後、3代目として家業を継いだのは平成を超えてから、約30年になります。

東京土建の役員としては、50歳の時、旧本田分会(現本田立石分会)に所属していた時に、人数が増えすぎた群を分ける話の際に、新しい群の群長の打診を受け、群長となりました。以後今に至るまで、その役職を続けています。

歌との出会い

そして、歌唱コンクールに出場するきっかけとなるカラオケ会との出会いは、平成4年12月、地元の知り合いから誘いを受けたことが大きな転機となりました。カラオケ会(現葛飾カラオケ友の会)では、週1回約3時間、歌の練習を重ねてきています。そこから地元の葛飾での大会をはじめ、足立・江戸川・越谷・佐倉など各地での大会、のど自慢などテレビ局主催の大会にも出場。年複数回出場し、その都度入賞をしてきているほどの歌唱力です。

プロの誘いも

76歳の時には、東京歌謡連盟主催の足立区で開催した大会で見事優勝。優勝者しか出場できない浅草公会堂で開催する全国大会の切符を獲得しました。残念ながらその時は、大病を患ったため出場を辞退する形になってしまいました。

仕事・歌・組合

小川さんの責任感の強さや人柄から、5年前から地元の葛飾カラオケ友の会の会長に就任。仕事も歌もまだまだ現役とお話する小川さん。今年も仕事、歌、そして組合活動とその活躍の場を広く躍動しています。



これまで獲得した数々のトロフィー



明けておめでとございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

2026年は、大きなスポーツイベントで日本人選手の活躍を期待してしまいう年になりそう。2月のミラノ/コルティナ・ダンペッツオ冬季オリンピック、3月のワールドベースボールクラシック、6月のサッカーワールドカップの開催と目白押しだ。代表の選手たちに大きなエールを送って、その活躍で日本を元気にしてほしい。

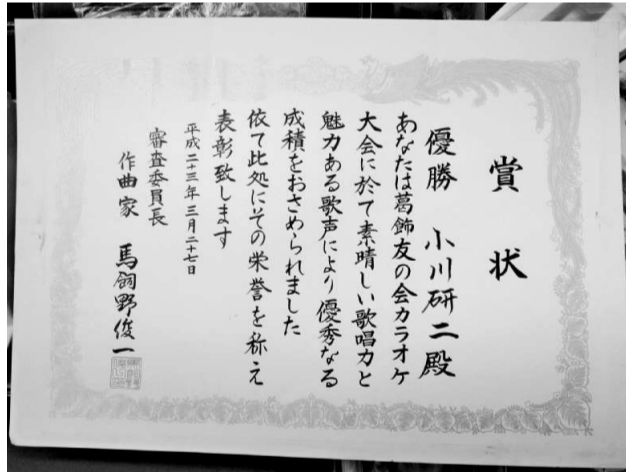
一方で、私たちの生活はどうなるであろうか。物価高は私たちの生活に大きな影響を与えてきた。高市政権は私たちの生活に良い影響を与えてくれるのか。大きく注目をしてきた。また、世界情勢はいまだに続くウクライナ情勢、ガザ紛争など不安定な要素が多い。一日も早い解決を望みたい。

そして、東京土建の組合活動も新年を迎え、新たな1年の始まりである。葛飾支部では4月の定期大会で井岡委員長が就任し、新執行部となった。そのリーダーシップで葛飾支部は進んできた。建設従事者の処遇改善の取り組み、役員体制の構築、組織拡大の推進、組合費の検討など、組合員のみならず幅広く意見を交換しながら取り組んできた。

今年も私たちの処遇改善運動をはじめ、組織拡大や組織運営など様々な課題に対して、組合員のみならず一緒に、運動を進めていきたい。



千葉テレビの『音の祭典』に出演(平成21年)



優勝の賞状(平成23年)

井岡執行委員長

頼れる仲間のいる葛飾支部をさらに元気に



井岡執行委員長

組合員、家族のみならず、新年あけましておめでとございます。

昨年4月より委員長を務めさせていただき、皆さまに支えられながら無事に新年を迎

えることができました。まだまだ勉強中の身ではありますが、温かく支えてくださっている皆さまに、あらためて感謝申し上げます。

いま建設業界では人手不足が続く、私たち葛飾支部でも組合員の減少や役員・後継者不足が大きな課題となっています。また、物価や資材の高騰などで現場のみなさんの負担が増え、組合としても向き合ふべき問題がたくさんあります。

んあります。組合費の見直しについても話が始まっており、ご心配もあるかと思いますが、支出を見直ししながら、わかりやすく丁寧に説明し、ご納得いただける形で皆さんと共有しつつ進めていきたいと思っています。

難しいことも多い毎日ですが、行政への要請や地域とのつながりづくり、そして仲間同士の助け合いなど、こうした組合の力が今だからこそ必要とされています。だからこそ「頼れる仲間たちのいる葛飾支部」を、みんなで守り、さらに元気にしていきたいと考えています。

まだまだ未熟な委員長ではありますが、若さと行動力を武器に、皆さんと一緒に前へ進んでいきたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

また、青年部には人を増やして楽しいことをするの第一。楽しんでやってみてほしい。後継者対策部は出すぎずあくまで青年部をサポートしていければと思っています。」と。

対談で現状とこれからを語る

若い組合員をまとめる後継者対策部と青年部のリーダー対談が実現。元青年部長であり後継者対策部長である阿久津大造副委員長（奥戸分会）と柳澤豊青年部長（幸田分会）が、それぞれの立ち位置から現状の取り組みへの考え、今後についての対談となりました。

後継者対策部長

阿久津大造さん

青年部長

柳澤 豊さん

阿久津大造さんは、18歳の時に東京土建葛飾支部に加入し、現在40歳。22歳の時に青年部長となり、青年部は29歳まで部長として活躍。現在は、副執行委員長でありながら、組織部長、後継者対策部長として支部の運動を進め活躍しています。

柳澤豊さんは、23歳の時に地元の前青年部長である松山兼智さんの紹介から東京土建葛飾支部に加入し、現在29歳。27歳から今に至るまで青年部長を務め、青年部で活躍しています。

部会への取り組み可能な範囲で参加を

最初に、現在部会で取り組んでいること・気を付けていることについてお話しいただきました。

阿久津後継者対策部長からは、「青年部長の時若いう人を増やして盛り上げたいし

か考えていなかった。後継者対策部は遊びも加えつつも、年齢の幅が広がって、組合組織という面もある。楽しみたい、組合メリットを教え、分会役員になる人材を育成することを意識している。

ただ、青年部には人を増やして楽しいことをするの第一。楽しんでやってみてほしい。後継者対策部は出すぎずあくまで青年部をサポートしていければと思っています。」と。

また、青年部には人を増やして楽しいことをするの第一。楽しんでやってみてほしい。後継者対策部は出すぎずあくまで青年部をサポートしていければと思っています。」と。

若い組合員参加役員への流れを作りたい

続いて、これからの活動について話が及ぶと、阿久津後継者対策部長から今後の組合の地域活動について、「住宅デーは、組合員と地元の人との接点でもある。最近は模擬店が多すぎる。職場体験を充実させた方がいい。住宅まつりみたいな職人コーナーを展開するなど、原点を見直し、方向転換した方がいいのか

な。趣旨が違ってきている。また、住宅デーをみると本田立石・中央も若い人が出てきている。若い人が出てきていることは分会にとって大きな利点。分会に定着する流れになればと思う。青年部・後継者は若い人を集めて楽しめ、役員になる流れが理想。部員から分会役員になればと考えている。」と。

柳澤青年部長からは、これからの参加者集めに關して、「若い人は1時間の会議であっても自由を選ぶ。土日休みたいが当たり前。今後も増えていく。その辺をどう呼び込むかが課題。」と。若い組合員を呼び込むこと、その課題について話が及びました。



柳澤青年部長（左）と阿久津後継者対策部長（右）

中学校職場体験 外構・内装・大工

11月に3校受け入れ

【技術対策部担当 高橋書記】昨年も区内の中学校からの依頼から11月に職場体験学習を受け入れ、大工・内装・外構の体験を葛飾支部組合員の協力の元、取り組みました。

金町中学校

期間：11月18日（火）～20日（木）3日間

生徒数：4名
体験内容：1～2日目 外構工事（支部整地）、3日目 内装工事（支部



外構工事



内装（クロス）工事

クロス張替え

実施事業所：（有）糸賀工業・詩季内装／水元分会

体験を実施しました。基礎的な手ノコや刻みでぼぞや仕口の加工を行い、土台・柱造りを体験しました。生徒たちは初めて使う道具ばかりで最初は腰や腕が痛くなったが、使うことに慣れが出ると楽しいという感想がありました。

新宿中学校

期間：11月26日（水）～28日（金）3日間

生徒数：7名
体験内容：建築大工
実施事業所：片岡工務店／本田立石分会



大工（ノミを使った刻み）

葛美中学校

期間：11月26日（水）～27日（木）2日間

生徒数：4名
体験内容：建築大工
実施事業所：（有）井上工務店・石田工務店／水元分会



大工（カンナ削り）

新宿中学校の職場体験では、風呂椅子の作成を試みましたが、模造紙に製図から始め、墨付け、刻みなどを行いました。斜めの刻みなどもあり思い通りに加工がうまくいかないこともあり、残念ながら風呂椅子を完成させることができませんでした。最終日にはカレッジの江東実習棟に見学へ行き、伝統的な大工の技法を学び、仕事の精密性・正確性に驚いていました。

支部PALレク

会話もはずみ楽しく交流



PALレク集合写真

【資金対策部担当 森書記】12月7日（日）に支部PAL（資本従事者の会）レクリエーションを墨田区錦糸町にある東武ホテルレバント東京の2階にあるスパーダイニング「ヴェルデュール」にて参加者21名で行いました。今回の企画はランチビュッフェです。

【資金対策部担当 森書記】12月7日（日）に支部PAL（資本従事者の会）レクリエーションを墨田区錦糸町にある東武ホテルレバント東京の2階にあるスパーダイニング「ヴェルデュール」にて参加者21名で行いました。今回の企画はランチビュッフェです。

トなど、好きなものを食べながら飲み物が進むと、初めて話す人とも会話が弾み、盛大に盛り上がりつつありました。楽しく交流が図れたレクリエーションとなりました。次回にもどうぞ期待ください。

お肉や魚、野菜やデザー

2025年 拡大月間取組結果 & 年末拡大月間

分会名	2025年 1／1 付人員	2026年 1／1 付人員	増減	春一番 拡大月間 (1～3月)		春の拡大月間 (4～5月)		夏日常 拡大月間 (6～8月)		秋の拡大月間 (9～10月)		年末拡大月間 (11～12月)		年間拡大		
				目標数	加入数	目標数	加入数	目標数	加入数	目標数	加入数	目標数	加入数	目標数	加入数	到達率
たつみ	490	482	-8	12	9	18	19	10	9	18	18	6	9	64	64	100.0%
奥戸	376	379	3	10	5	14	16	8	7	14	16	3	2	49	46	93.9%
本田立石	298	289	-9	7	4	11	11	6	2	11	11	4		39	28	71.8%
青戸	142	136	-6	4	2	5	5	3		5	5	1		18	12	66.7%
中央	356	337	-19	9	5	13	13	7	5	13	13	4	2	46	38	82.6%
堀切	253	248	-5	6	6	9	6	5	7	9	9	4	1	33	29	87.9%
亀有	377	376	-1	9	6	14	11	8	9	14	14	4	4	49	44	89.8%
細田高砂	363	355	-8	9	7	13	13	7	5	13	13	5	1	47	39	83.0%
柴又	166	155	-11	4	2	6	7	3		6	6	3	1	22	16	72.7%
新金町	284	274	-10	7	4	10	10	6	4	10	11	4	1	37	30	81.1%
北水元	179	180	1	5	7	7	8	3	4	7	7	1	1	23	27	117.4%
幸田	254	249	-5	6	7	9	10	5	2	9	9	4		33	28	84.8%
水元	371	352	-19	9	3	13	13	7	5	13	13	6	3	48	37	77.1%
その他	167	159	-8	5	2	6	8	3	3	6	7	2		22	20	90.9%
合計	4,076	3,971	-105	102	69	148	150	81	62	148	152	51	25	530	458	86.4%

2025年12月24日現在

年間実増 奥戸・北水元 4000人回復めざそう

2025年は、みなさんの協力で春・秋の拡大月間は達成することができました。年を締めくくる年末拡大では目標51人に対して、25人の拡大、各分会が年末拡大の加入者数が伸び悩む中、たつみ・亀有の2分会が達成となりました。

2025年は、年間拡大目標530人に対して、458人の加入（86.4％）。年間目標達成分会は、13分会中、たつみ・北水元の2分会が達成しました。

最終的に、2026年1月1日付組織人員は、3971人で、2025年1月1日付人員4076人に対して、105人の組織減少です。そんな中でも、奥戸分会が3人・

・2月18日（水）
・3月18日（水）

建築カレッジから はじめよう！ 建築の夢とやりがいが見つかる

2026年4月入学生募集中



厚生労働省所管、東京都認定

東京建築カレッジ

〒170-0014 東京都豊島区池袋1-8-6
TEL03-5950-1771 E-mail info@doken-college.ac.jp



午年生まれ

エネルギーに満ちた年に

東 和雄さん（青戸分会）

サポート・

人材育成



東 和雄さん

昨年9月に、自身が立ち上げた有限会社東雄建設の代表を退き、息子の文武さんに代表を任せ、そのサポートに尽力する東和雄さん。今年72歳の年を迎える年男です。

生まれは鹿児島、育ちは宮崎。今は葛飾区鹿兒島入会会の常任幹事という側面も持ちます。

社会人になり23歳から、鹿島建設の派遣社員

として海外赴任で経験を積み、33歳の時に独立。松戸で東工務店を立ち上げ、葛飾で（有）東雄建設を設立しました。

東京土建には、平成19年53歳の時に加入。これまで借金することなく会社を営営してきました。

和雄さんの信念を聞くと、「（基本的なこと）約束事を守る。契約であればお互い納得して約束する。安心して働ける環境を心がけてい



新加入者説明会参加のみなさん

新加入者説明会

6人の新加入者が参加

教育宣伝部主催で開催している新加入者説明会。2025年は6月と12月に新しく加入した組合員を対象に、開催しました。

12月4日（木）に開催した新加入者説明会には6人組合員が参加、教育宣伝部員も含めて全体で15人の参加での開催となりました。

関根教育部長のあいさつの後、東京土建本部作成の動画を視聴、関根部長から毎月の群会議への参加と群会議についての説明。続いて教育部員の三國俊二さんによる建退共の説明、同じく三瓶秀夫さんによる分会・群と組合員との関係についての説明がありました。業務に関してはパンフレットをもとに説明会を進行しました。

一通り進んだ後、参加者みなさんの自己紹介および、質問タイムに移行しました。

短時間ではありますが、東京土建の仕組みや制度を知る機会として、今後も開催を進めていきます。次回は6月開催予定となっています。参加することで組合をより知ることができる機会です。積極的な参加をお待ちしています。

公式LINE登録しよう



本部機関紙コンクール

奥戸分会 特選紙受賞

毎年開催の本部機関紙コンクール。昨年も各支部からの応募紙を10月21日の外部審査と、11月9日開催の通信員総会で各支部選出の通信員による投票によって、特選紙及び、

入選紙が決定しました。特選紙の分会の部には16紙が選ばれ、その中で、葛飾から応募の『奥戸（奥戸分会9月号）』が昨年も特選紙に選ばれました。おめでとうございます。



特選受賞の奥戸分会新聞

責任感と

チャレンジ精神

新田 智和さん（細田高砂分会）

小学生の時から父親の手伝いをするのがきっかけで、大工の仕事にたずさわることになった新田智和さん（細田高砂分会）は、今年48歳になる年男です。高校卒業してすぐ、父親の勤める会社就職。

29年が経った昨年、その経験を活かし独立しました。（組合加入は20歳の時）

我が家の家訓は『働かざる者食うべからず』と話す智和さん。「大工になつてからとにかくがむしやにやつてきた。若いころは目上の人から、今でいうパワハラ



新田 智和さん

じみた罵声を浴びながらも、負けてられないという気持ちで続けてきた。」と。また、その経験と真面目な性格から仕事が趣味と笑いながら話すも、仕事を任されていること

から、今でいうパワハラじみた罵声を浴びながらも、負けてられないという気持ちで続けてきた。」と。また、その経験と真面目な性格から仕事が趣味と笑いながら話すも、仕事を任されていること

今年1年の抱負と問われると「毎年のことだが、健康第一。健康であれば仕事もできる。」と。今年も仕事・組合活動にと期待大です。